

自由同和

大阪版

運動スローガン

1. 自由な論議の場を!
2. 行政の主体性の確立
3. エセ同和行為の排除

No. 371

2018年(平成30年)1月25日発行

発行所: 自由同和大阪府本部事務局
 堺市堺区宿屋町西1丁目22号 三徳ビル3F
 電話(072)224-1111
 発行人: 阪本孝義
 定価一部500円 年間6000円(送料込み)
 振込: 三菱東京UFJ銀行堺支店(普)0016138

ホームページ▶<http://jiyudowa-osaka.org/>

新年のご挨拶



自由同和大阪府本部
会長 阪本 孝義

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

平素より、同和問題の早期完全解決をはじめ、あらゆる人権問題の解決のため、本会の諸活動に対し、格別のご協力を賜り、ご関係の皆様並びに本会会員の皆様に衷心より御礼申し上げます。

多様化する人権課題が取り巻くなか、「障害者差別解消法」や「ヘイトスピーチ解消法」そして「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されるなど、法整備が進められています。

しかしながら、人権侵害被害者の救済措置が十分でないことから、簡易・迅速・柔軟に人権救済出来る、国家行政組織法の第3条委員会としての「人権委員会」の設置を中心とする「人権擁護法案」の成立を引き続き要請してまいります。

本年も、すべての人の人権が尊重される社会を目指し、あらゆる人権問題に対し積極的な運動を展開してまいりますので、皆様のお力添えをいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸を祈念致しまして、新年のご挨拶といたします。



衆議院議員 竹本 直一

自由同和会の皆様が健やかに新春をお迎えされること、心よりお慶び申し上げます。

昨年は衆議院選挙という大きなイベントがありました。私の地元大阪でも、自由民主党は激しい戦いを強いられましたが、自由同和会の皆様方のご支援のおかげで、大阪自民の議員は全員再選を果たすことができました。皆様の温かく、力強いご支援に改めて心より感謝申し上げます。

この度の総選挙で自民党は、子育て・教育支援を一気に加速させることを公約に掲げました。少子高齢化社会の到来が急速に進んでいる現在、輝く「人生100年時代」を迎えるためには、国民の多くが不安に感じている「子育て・介護」の問題を解決



自由民主党大阪府支部連合会会長
自由民主党国会対策副委員長
衆議院議員 左藤 章

明けましておめでとうございます。自由同和大阪府本部 阪本孝義会長をはじめ皆様方におかれましては、恙なくお健やかに佳き年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。また昨年は、皆様方の力強いご支持ご支援を賜り、誠にありがとうございます。かさねて御礼申し上げます。

さて昨年は、総選挙後特別国会が召集され全閣僚を再任し、第4次安倍内閣が発足しました。新内閣も引き続きアベノミクス三本の矢を放ち続け、より一層強力な経済政策を実行していくとしております。私は、9月より務めております自民党国会対策副委員長として、引き続き国会運営をはじめ、「働き方改革」や「人づくり革命」、「生産性革命」、そして「教育再生」を中心に引き続き取り組んでまいります。また、中小企業・小規模事業者に対しては、昨年末閣議決定した

税制改正にて、生産性向上のため新たな設備投資を強力に後押ししようとして固定資産税の3年間の軽減(ゼロ1/2)が受けられるようになります。事業継承の贈与税の負担を減税するため要件の緩和をして今後10年間拡充します。そして、「所得拡大促進税制」など賃上げを頑張る企業の支援、「親族外への事業継承の支援」「IT機器等の少額減価償却資産の導入」(一定額控除上限額(800万円)までの交際費の損金算入の2年間延長)等となりました。今年の通常国会にて法案を可決し、中小企業・小規模事業者の方々に引き続き支援をしていきます。

また私は、昨年12月に自由民主党大阪府支部連合会の会長に就任致しました。今年1月に万国博覧会の開催地が決定いたしました。2025年大阪万博誘致の実現に向け、自民党をあげて全力で取り組んでまいります。そして今後大阪のため、国民一人ひとりのため、「強い経済、強い日本」を目指し、本年も精進努力し真実一路に邁進していきます。

結びに、本年も自由同和大阪府本部が阪本会長を中心によりいっそう団結され、ますます発展されますとともに、皆様方にとつて本年が素晴らしい年になりますようお祈りいたします。

最後にになりましたが、本年が自由同和会の皆様にとりまして実りある一年になりますよう祈念いたしまして、信念のご挨拶とさせていただきます。



大阪府知事

松井 一郎

新年あけましておめでとうとございます。自由同和会大阪府本部の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から大阪府の人権行政をはじめ、府政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

大阪府ではこれまで、「成長と安全・安心のよき循環」により、府民の皆様が生活のなかで豊かさを実感できる大阪の実現に取組んできました。その結果、来阪外国人旅行者数は大幅に増加し、雇用状況も改善するなど、大阪経済はゆるやかな回復傾向を示しています。

今年も、これまで積み上げてきた成果を土台に、府民の皆様や市町村、経済界とともに、さらなる成長の芽を大きく育てていく二年としたいと考えています。

また、成長の大きなインパクトとなる2025年の国際博覧会のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。子どもからお年寄りまで、だれもが生き生きと暮らせる健康で豊かな社会、そのような社会を大阪・関西から実現し、世界に広めていくことをめざします。

さて、人権を取り巻く課題は、女性、子ども、高齢者、障がい者などに対する人権問題に加え、近年では、インターネット上の悪質な差別事象や、在日外国人に対するヘイトスピーチ、性的マイノリティに対する人権問題など、ますます多様化しています。

このような中、「障害者差別解消法」や「ヘイトスピーチ解消法」、部落差別のない社会の実現を目的とした「部落差別解

消推進法」が施行されるなど、人権に関する法整備が進められているところ

です。大阪府では、全国の自治体に例を見ない「大阪府部落差別事象に係る調査等の規制等に関する条例」を制定・運用し、部落差別の発生を防止するとともに、人権相談機能の充実や、人権意識を高めるための教育・啓発などを通じて、同和問題の解決に取り組んでまいりました。

今後とも、人権をめぐる社会の動きを的確にとらえ、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現をめざして施策を進めてまいります。

今年も府庁が一丸となり、府民の皆様のための施策を力強く推進してまいりますので、一層のご理解、ご協力をお願いいたします。結びに、自由同和会大阪府本部のますますのご発展と、本年が皆様にとって実りある素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます、年頭の挨拶といたします。

ておりますので、皆様方の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

また、本年11月には2025年万国博覧会の開催地が決定します。万博誘致の実現には、海外プロモーションとともに国内の更なる機運の醸成が必要です。皆様のより一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

自由同和会大阪府本部のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げます。



大阪市長

吉村 洋文

の虐待や、子どもの貧困問題、インターネット上での誹謗中傷、差別的な書き込み、ヘイトスピーチの問題など、さまざまな人権課題への対応が求められています。同和問題に関

しまして、結婚や住宅の選択等に際しての忌避意識が未だに残っており、こうしたなか、平成28年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されたところです。

大阪府として、大阪府人権行政推進計画に基づき、市民の皆様方との連携のもと人権施策の推進に取り組んできており、今後とも、国や大阪府と連携を図りつつ、あらゆる差別意識を解消し、すべての市民の豊かな個性をすべての市民が認め合い、育み合

える社会づくりを推進してまいりたいと考え



堺市長

竹山 修身

明けましておめでとうとございます。自由同和会大阪府本部の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

大阪市長をはじめ貴本部の皆様には、平素から同和問題をはじめとした様々な人権課題の解決に向け、積極的な活動を展開されておられますことに深く敬意を表します。また、本市政の各般にわたり格別のご理解とご協力をいただいておりますことに対し、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、「基本的な人権の尊重」が謳われている日本国憲法が、施行70年をむかえました。この間、国、府、市をあげて、基本的人権を守るための様々な取組が進められてきましたが、依然として、同和問題をはじめ、様々な人権課題が存在しているのが現状です。

こうした現状を踏まえ、国においては平成28年12月に、「部落差別解消法」が成立、施行したのをはじめ、「障害者差別解消法」と「ヘイトスピーチ解消法」を同時期に施行するなど、差別のない、人権が尊重され

る社会の実現に向けた法整備が進められています。堺市では、これまでから、平和と人権を尊重するまちづくりの推進を重点施策のひとつと位置づけ、平成19年1月には「堺市平和と人権を尊重するまちづくり条例」を施行するなど、市政のあらゆる施策を人権の視点を持って取組を進めています。今後とも、一人ひとりの人権が尊重され、誰もが心豊かに安心して暮らすことのできるまちづくりの実現に向け、取り組んでまいります。

どうか皆様には、すべての人の人権が確立された社会の実現に向け、引き続きご尽力いただきますとともに、本市のめざす平和と人権のまちづくりに、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、自由同和会大阪府本部の益々のご発展と、皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

マイノリティの人権問題など、解決すべき人権問題は数多く存在します。和泉市におきましては、すべての市民がお互いを尊重し合えるまちづくりを願うことと、和泉市人権推進に関する条例に基づき、人権に関わる指針や計画を策定するなかで、庁内の各部署や関係機関との連携・協力のもと、人権をめぐる諸問題の解決に向けた行政の推進に取り組んでまいります。

結びに、自由同和会大阪府本部の益々のご発展と皆様方のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

また、日頃から人権行政をはじめ、和泉市政の各般にわたり格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。



辻 宏康

和泉市長

「ヘイトスピーチ解消法」「部落差別解消推進法」が施行されるなど、人権課題解決に向けた法整備が進み、基本的人権を尊重する気運が高まってきております。しかしながら、根深く残る差別事象や、さまざまな



八尾市長 田中 誠太

新年明けましておめでとうございます。自由同和大阪府本部の皆様には、清々しい新春をお迎えのこと心よりお慶び申し上げます。

貴会におかれましては、平素より様々な人権課題の解決に向けた取り組みを積極的に展開され、たゆまぬご尽力に対し、深く敬意を表しますとともに、八尾市政に格別のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今日もなお、社会的身分、人種、性別、障がいのあることなどを理由とした多くの人権侵害が発生する中、インターネット上への差別書き込みなど、人権を取り巻く課題は顕在化、深刻化しています。

行されるなど、人権に関する法整備が進められていきます。

本市におきましては、「人権尊重の社会づくり条例」に基づき、差別や人権侵害がなく、互いに認め合い、すべての人の人権が尊重される社会をめざし、市民の皆様や関係団体との協働のもと、人権に関する教育や研修、啓発事業に取り組みしているところであります。

今後も同和問題をはじめ、様々な人権課題の解決に向け、取り組みを進めてまいりますので、皆様におかれましては、引き続き、差別のない、ともに幸せに暮らせるまちの実現により一層のご理解と協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会をますますのご発展と、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心よりご祈念を申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



寝屋川市長 北川 法夫

平成30年、明けましておめでとうございます。自由同和大阪府本部の皆様方には、よき新春を健やかに迎えのこと心からお慶び申し上げます。

また、平素より様々な人権課題の解決に向け、積極的に取組を進めていただいておりますことに、深く敬意を表する次第でございます。

さて、21世紀は「人権の世紀」と言われておりますが、現在も、世界各地で人種差別をはじめ、難民問題や地域紛争、テロなどが発生し、多くの尊い命が犠牲となっていることは残念でなりません。

また、子ども・高齢者・障害のある方への虐待やドメスティックバイオレンス(DV)、職場内のパワーハラスメント、インターネットを利用した誹謗(ひぼう)・中

傷、ヘイトスピーチなどが後を絶たない状況にあり、偏見や差別のない社会の実現は重大な課題であると認識しております。

このような中、様々な人権問題について関心を持ち、理解を深めることが必要であると考えており、本市では、「寝屋川市人権尊重のまちづくり条例」に基づき、各種団体等と連携を図りながら、積極的に人権教育・啓発事業に取り組みしているところでございます。

今後とも、誰もがそれぞれの個性や能力を十分に発揮できるまちづくりの実現に取り組んでまいりますので、ご



池田市長 倉田 薫

新年明けましておめでとうございます。自由同和大阪府本部の皆様には、新年をお健やかに迎えのこと心からお慶び申し上げます。

平素より、本市の人権行政をはじめ市政の各般にわたり格段のご支援とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。また、あらゆる差別の撤廃と人権の確立に積極的に取り組んでおられますことに、深く敬意を表します。

さて、人権の世紀といわれる21世紀におきましても、今なお同和問題をはじめ、いじめや体罰、子どもや高齢者に対する虐待、セクシユア

くりの推進に取り組んでいるところであります。

また、在住外国人が地域社会の一員として参画できるように支援する施設「池田市国際交流センター」をはじめ、3年後のオリンピック・パラリンピックを視野に「外国人の人権」「障がい者の人権」にもより一層取り組み、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を目指す所存です。

今後とも、あらゆる差別を解消し、必要な人権保護施策を積極的に進めるとともに、市民の人権に対する意識の高揚に努めてまいります。皆さまの一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、自由同和大阪府本部のますますのご発展と、皆さまのご健勝とご活躍を祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



茨木市長 福岡 洋一

明けましておめでとうございます。皆様方には、清々しい新年をお健やかに迎えのこと心からお喜び申し上げます。

昨年、本市人権行政の推進に、ご理解とお力添えをいただきましたことに、厚くお礼を申し上げます。貴会におかれましては、「誰もが住みたく

おり、人権に対する意識を高め、人権が尊重される社会を築くことが人権施策の基本理念であります。本市は今年、市制施行70周年を迎えることができました。これまで皆様とともに「差別のない人権尊重のまち」を目指し様々な取組みを進めてまいりましたが、今後も確かな未来あるまちへ歩みを進めていくために、引き続き、「人権尊重のまちづくり条例」や「第2次茨木市人権推進基本方針」等に基づき、「二人ひとりの人権を尊重・擁護するまちづくり」を推進してまいりますので、皆様のお力添えをお願いいたします。

結びに、自由同和大阪府本部のますますのご発展と、関係皆様方のご健勝、ご活躍を祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。





摂津市長

森山一正

新年明けましておめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様方には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素より本市の人権行政をはじめ、市政の各般にわたり格別のご理解・ご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。また、あらゆる差別の撤廃と人権の確立に向け、積極的に取り組まれていることに、深く敬意を表します。

虐待、ドメスティックバイオレンスが後をたたく、近年ではインターネット上で悪質な差別事象や性的マイノリティの人権問題など、その様相は社会・経済情勢の変遷とともに、複雑化・深刻化しており、今なお人権が尊重される社会を築くことが一層重要な課題となっております。国においても、人権課題の解決に向け、部落差別解消推進法の制定等の法整備が進められておりますが、本市におきましては、「摂津市人間尊重のまちづくり条例」に基づき、各関係機関との協働の

と、積極的に人権に関する教育や啓発活動に取り組んでおります。また、「思いやりの心」「奉仕の心」「感謝の心」「あいさつを励行する心」「節約・環境を大切にすること」の5つの心を育てる「人間基礎教育」をまちづくりのテーマにして、社会のルールを守る人づくりを目ざしております。

今後とも、あらゆる人々の基本的人権が尊重され、安心して生活できる社会が実現されるために市民の人権に関する意識の高揚に努めてまいりますので、皆様方のなお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、自由同和会大阪府本部のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



東大阪市長

野田義和

新年明けましておめでとうございます。より部落差別の解消に向けて一歩前進し、自由同和会大阪府本部の皆様方には、民一人ひとりの人権意識の変革が期待されております。しかしながら、法成立から丸1年が経過しました現在においてもインターネット上で誹謗中傷、特定の民族に対するヘイトスピーチや差別落書きなど人権に関する問題はまだまた存在しております。

本市といたしましては、「東大阪市民権尊重のまちづくり条例」に基づき、すべての人が人間としての尊厳を侵されることなく、誇りと希望をもって心豊かに生きがいをもって暮らせる社会を実現できるよう尽力してまいりますので、皆様方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会のみましますご発展と、本年が皆様にとつて素晴らしい一年となりますことを、心からご祈念を申し上げます。新年の挨拶といたします。

吹田市長 後藤圭一



新年明けましておめでとうございます。自由同和会の皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。貴会におかれましては、平素から、人権行政をはじめ本市市政に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、21世紀は「人権の世紀」とも言われますが、今もなお、世界各地においてテロや戦火が絶えず、多くの人々が傷つき、尊い命が奪われています。また、紛争や人権侵害などの理由から母国を追われる難民や移民の増加も、世界的課題となっております。

わが国におきましても、同和問題や障がいのある方、女性、子ども、高齢者、

四條畷市長 東修平



新年あけましておめでとうございます。自由同和会大阪府本部の皆様方には、お健やかなる新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、貴会におかれましては、同和問題をはじめ、様々な人権課題の解決に向け、ご尽力されておりますことに深く敬意を表しますとともに、本市人権行政の推進に對しまして、格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、人権を取り巻く環境は、同和問題、女性、子ども、高齢者並びに障がい者などをはじめとした、さまざまな人権課題に加え、近年では、情報通信技術の発展に伴うインターネット上の悪質な差別書込みや、SNSを通じた、いじめ

や犯罪などの新たな課題が多様化するなど、厳しい状況にあります。

そうしたなか、本市では、すべての人の人権が尊重される豊かな社会づくりを進めるという理念のもと、「四條畷市人権文化をはぐくむまちづくり条例」、「四條畷市人権行政基本方針」を策定し、さまざまな人権施策に取り組んでいるところでございます。

市長就任から1年を迎えようとするなか、改めて身を引き締め、誰もが安心して暮らせるまちづくりの実現に向け、市民皆様や関係団体との協働のもと、人権施策の推進に力を尽くしてまいりますので、皆様方には、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、貴会の益々のご発展と、本年が皆様にとりまして、健やかで幸多い一年となりますよう、ご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

お詫びと訂正
平成29年12月発行の自由同和大阪版第370号の幹部研修会祝電にて誤植がございました。お詫びして訂正いたします。
【誤】河南町長 竹田 勝玄
【正】河南町長 武田 勝玄